

發為子尔於華草

やまでなっていきしてるられるまとうかっ 与中のか字有では多かでかとはカスーでも は一めらけかかかろしてはるかていまけるれ

か電かとうならるなな人ろるななと

中古今人已然的段素真是白季の一助かせる中

してるいの上産らいまとろうの表 かしからからならはのはないは名は入るであるますとろうい

去東祖為小門やまつりるのかの新田は名を引

福田号班多了心是とる的看といす 的心為日子的中日其南的心為日寺地的诗六的 我のやいはかといいきのきならのは 一であのナーめへん ちつ文章的のるらけるとありんだを 一点

たり) 枯男で生るとかいかがもれ のことかれまるまの で移れるがや土 傷 其 TI 角 指

43 野

子は小ろとからる

水

图

たろうけっちゃうち

3 そのかでいかとのやればのお 海

多多 そうないのはせのな 排

名白年 一枝帯のきのや田のかろうち

档 多場のるや画教な合教のもす かしきりからいとなる

福水多名,田村里

いやえのはれくうると 董る小船送しし込みようとう。 曲 站 かかか 切

やるいるかいついろうるのかううる 高精 そうかもうかわくかりませのあるが 限 控 多多やころれとあいるのあり 嗯 らうまちるのとんりっちり 和 事品村代 まれてるあてる数 まるやるれいられるとろくよう 为 ラマーナー 苦ったのできるするから ないるというよう のはているや人のをない やるんと かかっとうっちはこ つかてもかしまったいられ、むう するないてせてというにはくいる いつかられれてきるちゃいろうか くるれやいを敬かのうち の好勢ととうなるのでき ころんろうくてもちか 门复 人のとうれたない うらゆきのいれる いるとうなったり いるかでしている 桂\* 海 白 自 いるち 成 三之時人 之体人 五 被 面 本 護 2 改 護 支 逸 美 雄 到 雄 -党 屑 南 塘 45 约 2 ニ

我了 がままるのかとしまれれた 湯湯 福场中部人母的了 我, 多年多年 中地 德 多つひやどのまとなる人のは 对原中公城市中野路了了 夢やあるれぎとうつと、近の なる 徳年ずやいろすてあれもう かきいかられいる は 銀馬ひた うかでうと到るのかではいるとも 強い苦糖があるるる やないないるののある からいりかんのかの かやうときいろうくうだけ るといかるないまけっちり しなているで ~にないとのいろでをという しからかといんの山寺や 门名 17 心力を多 け古教 人 芜 教 ~ヤラニ かい 士 笔 11 普 士 芝 ,月 りし 李小 63 13 可粉里 葛 2 政 蘢 港 董 南 朗 3 狮 -境 档 啦 花 17 朔 -居 )[

加了不同立ちろう ぬるるはけるとをはないまなりろうとほると もうないあるとうとはそろいからのことろもかる ひとからかちくてはるかでいてのへをあてからると 乾藤の信息しる。 町いれぬ 陆 は自己とえきないでありも 要のうですのうですのかかり されれけりでもてるであると らきなけよらうけるいろう ゆきあしんいちあむりる 致ってきるむなっちゃっ るごりまゆのかうかんのうかっという かのおきのかあるるのと 山地をかずしかつずでも 一年と世界村は今本教 中行外世级多家子的 そかか いるうか 主教を 佐きてしるの 全長 6 月 成 菩 ·首 3. 藝 ~ 首 樗 构 莲, 善 村 堂 5 村 息 雄 3 美 村 なな 7th

春

人りついうとうとうとうなるとうか

李师

かけるとないのはの前ちまち月 多いちゃうなりんかっちのま ちんうのままいろうれようあるに かる心思したろ 美の月間かんらううろう 事のかんはうしまとっまっま アルのせとあるかのせるこれ 日教 あるいとりってもはいまけるまのると 祖席多天子はまする を タをなるかりかけ、選の たのあいったろくいろろうのうちつ あるかからから せきるのかからうるるのか 四るかれのころ でするかあすいはくさか とうるそのからうくとうかからん りまるるというとろうとう 克 楼里 男少了一种的 先う格をまとい人の苦いいる かのまらかいろうるかろう しもらくれるも もつも 野子 乃其 大次九 一董心 榜老 樗 成 美 其 成 苔 大江屯 2 多 電 3, 为 敖 士 -弘 愈 斗 汽 董心 堂 1.1 1 2 多 驹 芝 更 ン英 X

37 A 7 7 WA 松りわかりのかかっきゃろう いんのかかとろいらけて将 草の力心強をおいまちん 可能的意思的是 其一 またけししるないなろうりまとうると 精了多物のみからり は多 暖をうくとあるいまかい いるうちあってのうかあまけるう 馬いれられいほうろうり つるうとしてはいいまりなとます つつるないのの出代春の日 くろうい いかいったいこのとうものまちのこ かりらけてあぬういちかり 財公至のると男かといろう いる野ハラウナくったいかしい のころころうつりでする なるていい しめとはく けられ 力地 to 寥 劳 茶 成 士 莲, 考 考 。公 考 6 聴 台 自 ~ 星落 申 政 少数 菱 3 3 其多 乱 7 喬 旗 朗 でう -

一つからなるととといういろの月

村 さ

多智 すのは、「一年 すのいるとうのはいいちょう まってはいいとというかんと 多了多八人大多多 るちかけずいつつまでるろうし 的门了智考二了美女 からううかられていること まとばむまろのみりるころう 美二方被安物小孩子 まるできないというでしまっている 小二かりとうとおうろと四つけぞ て さなの名人もの僅年二十十十六 そのでおようとはない 内内士 いましん ようかりかられてる するのちゃろうくついけ 行きのかかりないかかる そうちいちょうするかとない うするかいいったいからかめる り初りいむっしまれの心 田复 3 暖 菱, て 樗 太 多品 رۇ 茶 為自 水 3, 秀 3 多新 活 × 芸艺 3 节 为 隱 和 de 夏 五人 雄 17 -有 少

おるとうころいなしてあい するととないるかけ えるであるというとはからきは うかどうしなをからはくさる おかなるころろれもかは る場所的人 りのおうでんろうてもれかせい おするからかいるる もしていかというというというかと むつきりんけをいうでとう ころういいとは、おもととういうう 引着やのうのあるかる 技できるらめかといなのあろう るちまるかられるころもあるころ 第つろり 半月的多との元 そうかんなるるるるる 行を多ろう何うあり、でるのは いなるからのは山の時 ありかりありまするます まりつはのおはるちょうかのう 守 3. 六大 3 吃其 ~ 樗 白 土 樓 るこ 3 3 3 好 杨宝 せ 寄 骑 族 于 顿 老 初 雄 3/3 も 雄 老 考点 To [34] 夷 刺

後のあるい物 城のよういるれるのは、ころうせい 構心養心草がりをひろったし 溢 大の川高いるりありありる 虚心かのほんと あ あろる えるものかのある白かん おかられてからからうなった 加一至多妻をくろの ちり かってきずりうちょうちゅうをする 社 つろんのをといれるのおのなったっ なるとうようとうとう ううしてしてるかれのあるるん うかっというからの変をとうっていり かりきせるとろろろしいまり のちなからりゃくみはなき うないるとうないろう ちゅう のないうあるとというの気の気 礼楼水野石 のない 印社 西山山山 う一番から ないをろうち 計 的自 善 道 養 白 士 丈 38 善 糖 五 一方野里 -大 T まろう 善 蒯 打 老 蓮 秀 荒 更 韧 村

刺 村生よちくりずちずりせぬ おうなるとうえのからありす 一村川海に人のあまっち と同じなかでくるないなる い知のや うちゅうろあるいろなりとな もらいかっていかられの日 かそのもあっちりこちの日の 内人一一時一年一年 とういめなれている おりなるにあるいっちょう つつうなとするるないというり タそうと 男がないっちょう うろうできるうると思いりのは 名的の一个人之前不多 の季い報到 なけいるいろうち してたというないますのり 次ろのはようなと しないらしあれの日あるか これられる おそのます 竹年中 から かり国 思 吸菜 33 南 吏 樗 士 大 镬 台 谚 4入 等例 榜老 2 13 士 雪 茶 2 麦 其多 级 奶 旗 村 品 惠 7 # 杨 1 -

やき」というかてもの月 惨 時母の居る一把湯 少行行行等的行为了 艺物学的人子意识的 もさるといいれれ いたろうなるおおりますいまる 村庭もためてあるまするます るのようなのかるりねる からのるな住在ターつ 真を子 行 秀のかなに、後といるない るのうとうなっているとう 方はっていまり 三部作の粉のる 月子学的中子家 そのなはなってからあるころ はいける も人か思うるちも サースをかったしいつ 一次 考力 多方子 既りしのりかいのちまり れない主ない うう からかったち マスランナ 771.2 与於 か~~~ の計 白スた 7. 转 订秀 ~ 台 爱夏至 适 葛 松艺 白 开 6 白 4 7 。考 て 成 3 独 、面 雄 及 4、 眉 梅 なん 多 校 塘 1

八九年写的英新 を着の 引き なるのは人というなる まても みりかってっている おなさらろ人いなったちの りろうちのおとろらいっ もうてくるうべ かっているとうとうとうないできますのると るちんかいとるんではない 一英意は、多名地人をけるからる りたのかとからいりあます まるるかとくいかかって らからて人いろうかいますれるる おりましたいとこれり マーーできているいれのちゃ からとあとうしとそうがき はしきいからろうちのか ちんちろうろうちゃちろろのも の何であるお人を男かる めるなななくて人るゆいとう たくておめいはるなの そうしょう きょう あ 13 苔 3 多 Ó -。河 南 1 3 自 -老 已为 T 国 订奏 成 雄 息 雄 2 多 際 善 Th 朝 孔 4 ---

苦芳花

うちろんもとろらない 多

入うりけり ぜゅうていの ちょうしゃん 33 -

れのそれとうしとさいいろかける 樗

30

らからすからるそうなる 50 -

からうちかりち 6 雄

いる時ではあるいる 多美

日本外级为人 雪

あを返しいをすった かか 句 雄

太大のでの中午はたる。 うなるがとなるというという 夸, 孔 城美 李

ちてきとめかっちるとうかりも 南東

荒婦的今日子日日日日 北

溢多

るりも うるとありるかん そろうろろうからいろう 弘 -

剪

[3]

なしるののしなからろうも が起のるはからろうつつのまます 白 . .

雄

爱好的的 是是是行孩子 がたいるとうないる かのまるするすけかからいうち 中等日後南季日日心神教 かりをのるとなるうついう 一門の中とうないるがあるん 智花的人物的人 ちなるもとしてアイン 出版 卷了孝里了 おのをあるるである いからえやするるもでる あるといるといるのか 以各男とちるとは 大松り 不不知 地方 おからからりているのか うなくろうないとうことうなるいからいろ この内いこのもあるかの日 うないようのをかるゆうある 少年 海 月 る機 汤 基 % 白 9 U 亭 せ 多之 适 一道 ル・董 友 独 善 樗 孩先庄 教 3/2 11 X [差] 雄 慢 为 村 夏

でに放はり事

なっならなれずやまずんらぬからつついなたるからしせらすっつくすけりけるけれい そ なすかをがったりテアリッかはカイノ がさればいいというちんでう



